

公 表 日
令和 年 月 日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 白川・緑川の流域治水に関する調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 4年 9月 1日
契約業者名	(一社) 北部九州河川利用協会
契約業者の住所	福岡県久留米市宮ノ陣3-8-8
契約金額	10,010,000円(税込み)
予定価格	10,032,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業務場所	白川緑川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 9月 2日
履行期間(至)	令和 5年 3月31日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 白川・緑川の流域治水に関する調査検討業務
2. 履行場所 白川緑川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県久留米市宮ノ陣三丁目8番8号  
会社名：一般社団法人北部九州河川利用協会  
電話：（0942）－34－6733
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、白川及び緑川水系における流域治水の取組みについて、行政・住民の役割のもと進めていくべき方向性や具体策及び連携・協働の在り方等について調査・検討するとともに、河川整備計画に基づく河川改修等、事業実施にあたっての課題や事業後の河道応答について調査・検討することで、今後、流域治水や河川改修を展開していく際に必要となる基礎資料の整理を行う業務である。

### 2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料収集及び整理 1式
- ・白川・緑川水系の流域治水の取組に関する調査・検討 1式
- ・河川改修に伴う課題の抽出等 1式
- ・河川改修後の河道応答調査・検討 1式
- ・報告書作成 1式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ配置予定技術者の成績及び表彰、評価テーマ「白川・緑川流域における更なる流域治水の展開方策と河道内工事後の概略モニタリング方法に対する留意点」に対する技術提案について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 調査第一課長